

ヤギマルケシゲンゴロウ

兵庫県：A

Hydrovatus yagii

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長1.7～1.8mm。体型は幅広い卵形で、上翅の両側は緩やかに弧を描き徐々に狭まり、先端部は突出する。背面への膨隆は強い。背面は明瞭な網状印刻に被われ光沢は比較的弱い。上翅は黄赤褐色で、やや大きな点刻をやや密に装うが、点刻列にはならない。比較的大きな池の浅瀬で植物の豊富な水域から得られており、初夏の頃に個体数が多い。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州、南西諸島

県内分布記録

小野市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		○

特記事項

県内の生息地は1箇所だけであり、確認調査が行われたが生息は確認できなかった。絶滅が危惧される状況にある。

保護上の留意点

池沼など止水域の保全